



■活動を通してどのような成果を感じていますか。

櫻田さん：新聞で紹介されたことで団体のことが広く知られるようになりました。それで自然への理解を深める教育の場としての役割も感じていて、これからはネイチャーポジティブ^{*}の考えも広めながら、教育も含めて活動を進めていきたいと思っています。

■来場者を増やす取り組みはありますか。

櫻田さん：ただ人を増やすのではなく、自然への影響を考えることを大事にしています。人が多く来過ぎると貴重な植物が損なわれる可能性もあるので、まず自然のことを理解してもらってから山に登る流れにしたいです。そうすることで、他の山とは違う魅力を感じてもらい、結果的に来場者も増やせればと思っています。

■今後はどのような活動を考えていますか。

櫻田さん：地域全体をひとつの視点で考えて取り組みたいと思います。具体的には、「学習の森」を拠点に崇台山とつなげて、遊歩道で回れるよ



活動を共にする仲間

左から櫻田さん、奥村さん、高橋さん、佐藤さん、浅賀さん

うにして、来訪者の流れを作りながら地域全体を活性化できればいいですね。

■議会や議員に対する印象、期待することなどありましたら教えてください。

櫻田さん：議員の方々は、上間仁田地域を大切に思ってくれていると感じます。さらに、ネイチャーポジティブを推進していただきながら、日本一の個体数が見られるブルービーを安中市の魅力として発信していただくなど、継続的に関わっていただければ嬉しいですね。

^{*}ネイチャーポジティブ…日本語訳で「自然再興」といい、「自然を回復軌道に乗せるため、生物多様性の損失を止め、反転させる」こと。